

中学部 特別活動（人権）学習指導案

1 単元名 友達の誕生日を祝おう

2 単元設定の理由

（一部省略）

中学部の重複障害学級である。特別活動（学級活動）は少人数からくる様々な制約を解消し、集団活動の経験を積むことができるよう学部全体、学級での活動（学級合同含む）の形態で年間指導計画を立てている。一人ひとりに活躍（主役）の場があり、誰もがいきいきと学習できる環境を設定し、学部の友達を意識したりかかわり合ったりして、集団の一員としての所属感や自己存在感を高めている。

誕生会は誰もが1年間のうちで一度ずつ主役となりお祝いされる会である。自分が主役で嬉しかった経験から友達の誕生日を祝うことができ、仲間意識が芽生える。そして、友達と楽しみ、喜びを感じる授業では、もっている力を十分に発揮し、自己選択・自己決定をとおして、自尊感情を高めることができる。また、誕生会を生命が誕生した記念日として、大切に育てられてきた自分を確認する日として感動や温かい気持ちを実感することができるよう働きかけた。

本時は、グループでの誕生日カード作りをとおして、友達の活動を見て学ぶことや待つこと、相手に合わせる等友達を意識したコミュニケーション能力を伸ばすことを目標にしたいと考え、本単元を設定した。

3 単元の目標

- (1) 集団の一員としての所属感や自己存在感を高める。
- (2) 集団のなかで自分のもっている力を発揮し、自己選択・自己決定をとおして自尊感情を高める。
- (3) 仲間を大切にし、協力しながら活動する態度を育てる。

4 指導計画

友達の誕生日を祝おう・・・・・・・・・・・・・3時間

①誕生日カードをつくろう・・・・・・・・・・・・・1時間（本時）

②誕生会をしよう・・・・・・・・・・・・・2時間

5 本時

(1) 個人目標

（省略）

(2) 普遍的な学習のテーマ

「自己有用感」「仲間意識」「自尊感情」「コミュニケーション能力の育成」

(3) 展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評 価
<p>1 始まりのあいさつをする。</p> <p>2 本時の学習を知る。</p> <p>3 誕生日カードを作る。</p> <p>(1) グループごとに作成することを知り、2グループに分かれる。</p> <p>(2) グループごとにカードの色（色画用紙）を選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カードの色を決めたい人」の問いかけに対して、自分の意思を発声や所作で伝える。 ・3色から選択 (A,C), 選択した色を発表する。 ・2色から1つのものに触れ (B,D), 選択した色を発表する。 <p>(3) グループごとに、準備してある個々の作品、メッセージ、写真、イラスト等を協力して貼る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「〇〇はどこに貼りますか」等の問いかけに対して自分の意思を発声や所作で伝える。 ・貼る物や貼る箇所を決めた後友達に「いいですか」と確認する。 <p>4 グループごとに完成した誕生日カードを発表する。</p> <p>5 次時の学習内容を知り、終わりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ T1 は、号令をかける前に友達の態勢が整っているか確認をして、号令をかけるよう伝える。 ・ T2, T3, T4 は、友達の号令に合わせて、声を出したり態度で示したりしてあいさつができるよう支援する。 ・ T1 は、友達の写真を提示し、もうすぐ誕生日であること等を伝え、本時の学習内容について知らせる。 ・ T2, T3, T4 は、個々の生徒に友達への誕生日カードを作ることをわかりやすく伝える。 ・ 渡したとき友達がどんな表情になるかな？等質問し、友達が喜ぶカードを作ろうという気持ちを高める。 ・ T1 は、グループで作成することを伝える。(A,B と C,D) ・ T2, T3, T4 は、いっしょに作成する友達をわかりやすく伝えたり確認したりする。 <p>・ グループ内で「カードの色を決めたい人」と問いかけ、意思表示を見逃さないよう向かい合い、受け止める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 注目していることを確認しながら、ことばで説明し、発声と触れることで確実に選択できるように支援する。 ・ 名称を伝えイメージがもてるよう支援する。 ・ 達成感がもてるよう選択した色の発表を支援する。 <p>・ T3 は、個人の美術の作品を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ T1, T2, T4 は、友達の作品に関心もてるよう働きかけたり準備物をわかりやすく説明したりする。 ・ グループ内で順番に問いかけ、意思表示を見逃さないよう向かい合い、受け止める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 問いかける、応じる生徒の両方が嬉しくなるようなコミュニケーションがとれるよう支援する。 ・ グループで協力したことや個々の生徒のアイデア等を紹介して、賞賛する。 ・ 他のグループの誕生日カードにも関心をもつよう働きかけ、発表(完成)に対して拍手を送る。 ・ 誕生日会で、Kさんに誕生日カードを渡すことを知らせ、期待感がもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4名がそろって学習意欲をもってあいさつができています。 ・ 友達の誕生会があること、本時は誕生日カードを作ることを知り、期待感をもつことができています。 ・ 友達が喜ぶカードを作ろうという気持ちをもつことができています。(A) ・ グループの友達と協力して作ろうという気持ちをもつことができています。 ・ 教員の問いかけに対して自分の意思を伝えることができています。 ・ 3色から選択できています。(A,C) ・ 2色から1つのものに触れることができています。(B,D) ・ 教員の問いかけに対して積極的に自分の意思を伝えることができています。 ・ 友達に確認したり確認に対して応じたりやりとりができています。 ・ カードが完成したことを友達といっしょに賞賛ができています。 ・ 4名がそろって達成感をもってあいさつができています。